

洪水・土砂災害・台風・地震…いざ！という時に備えて

◎問い合わせ 防災危機管理課 防災係 ☎37-0104

今年も大雨のシーズンがやってきました。昨年7月には大雨特別警報が佐賀県を含む5県で発表されるなど、毎年のように各地で災害が多発しています。災害を他人事とは思わず、普段から万が一の災害に備えた対策を行いましょ。



▲浸水した道路
(昨年7月撮影、千代田町内)

対策1 災害を考えよう

◆ハザードマップを確認しましょう！

昨年4月に全戸配布しました「神崎市ハザードマップ」は、水害や土砂災害に注意すべき箇所や避難所などをまとめています。

事前に自分が住んでいる場所にどのような災害が起こる可能性があるか確認し、実際に「防災さんぽ(※)」を行い、避難する場所や経路・所要時間、安全な場所を確認しましょう。

ハザードマップは市ホームページでも確認することができます。



(※) 防災さんぽとは…防災の視点で家の周りを散歩し、危険性を確認すること。

- ☑自宅から避難場所まで移動ができるか。
- ☑準備した非常時持ち出し品を持っての移動ができるか。
- ☑夜間や道路の冠水、土砂崩れなどの場合、遠回りの経路でも移動できるか。
- ☑避難所まで移動が出来ない場合、代わりとなる場所があるか。

対策2 災害に備えよう

◆非常時持ち出し品・備蓄品を備えよう

災害が起こったら、水道や電気・ガスなどのライフラインが使えなくなったり、食料や薬などが手に入りづらくなったりします。

被災したら何が必要か、乳幼児、妊婦、高齢者、ペットなど家族構成によって備える物はさまざまです。

被災時を想定して優先順位をつけて準備しましょう。

避難行動における 新型コロナウイルス感染症対策

- ・避難所が過密状態になることを防ぐため、安全が確保できる自宅2階（垂直避難）や親戚・友人宅、宿泊施設等への避難も事前に検討してください。
- ・非常時持ち出し品に、感染症対策用品（マスク、消毒液、体温計、ウェットティッシュなど）を加えて持参してください。
- ・避難する際は、早めの準備や行動を行い、マスク着用や事前の検温等のご協力をお願いします。

非常時持ち出し品 チェックリスト

飲料水 1人1日3ℓが目安。 	医薬品 消毒薬・胃腸薬・歯磨き粉・絆創膏・包帯・持病の薬。 	手袋(軍手) ガレキの撤去や救助ができるように、厚手のものを用意。
食料品 乾パン・缶詰・ビスケット・チョコレートなど。 	貴重品 現金(小銭も)・預金通帳・印鑑・健康保険証・母子健康手帳など。 	ろうそく 濡れない様にビニール袋に入れて、保管する。
缶切り 多機能なものが便利。 	懐中電灯 夜間、すぐに手の届く場所に。 	ヘルメット・防災頭巾 飛来物や落下物から頭を保護するものをすぐに取り出せる所に。
マッチ・ライター 漏気やガス切れに注意。防水マッチも市販されている。 	ラジオ 情報収集に欠かせない。懐中電灯と一体型のもも便利。 	運動靴 避難する時にケガを防止するために、すぐに取り出せる所に。
乾電池予備 ラジオや懐中電灯に使用するものを少し多めに。 	衣類 雨具・下着・ジャンパー・タオルなど。 	毛布 寝袋や体温を逃がさないサバイバルシートなども備え。



※乳児のいるご家庭は、母子手帳、ミルク（液体ミルク・粉ミルク）、ほ乳びん、紙おむつなども準備するなど、各家庭の家族構成に応じて必要なものを準備しましょう。

避難するときに持ち出すものは最小限にし、男性で15kg、女性で10kgを目安にリュックなどに入れ、準備しておきましょう。携帯電話の充電器は乾電池式のものの方が良いでしょう。

命を守る行動をとろう

警戒レベルを用いた防災情報の発信

気象情報や避難情報などの防災情報は5段階の警戒レベルにより提供されます。気象庁等から提供される防災気象情報や市から発令される避難情報などは次のとおりです。

5月20日から「避難勧告」が廃止され、これまでの避難勧告のタイミングで「避難指示」が発令されます。警戒レベルに応じて、適切な避難行動をとってください。



避難所への移動が危険と思われる場合には、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所に避難しましょう。

神埼市の早期避難所

避難所の開設は防災行政無線や防災メール、市ホームページでお知らせします。

神埼町	千代田町	脊振町
神埼市中央公民館	千代田町保健センター	脊振交流センター

※神埼町保健センター、神埼中央公園体育館も状況によっては、開設する場合があります。

※市の指定避難所に避難する場合は開設されているか確認し、食料や毛布など必需品は各自で準備の上、避難してください。

※その他の市の指定避難所は神埼市ハザードマップなどで確認してください。

情報を収集しよう

命を守るためには、正しい情報の入手と早めの避難が必要です。情報収集の手段として、テレビ・ラジオはもとより、防災メール等の情報の活用をお願いします。

電話

☎0952-51-1260

に電話してください。

防災行政無線の放送内容を電話で確認することができます。

※通話料がかかります。

メール

「神埼市防災メール」

に登録してください。

市からの情報をメールで確認することができます。

神埼市防災メール

～防災情報をあなたの
携帯電話やパソコンへ～

防災に関する情報を携帯電話やパソコンへメールで提供する「神埼市防災メール」を配信しています。

災害に対する日頃からの備えとして、登録をよろしくお願いします。

【登録方法】

「神埼市防災WEB」または

右の「QRコード」から

アクセスし、登録をお願いします。



市の防災情報

ぶんぶんテレビ

火災や避難勧告などの緊急情報は、テロップを表示します。また、文字(データ)情報で最新の情報を確認することができます。

※ぶんぶんテレビへの加入が必要です。

ホームページ

「神埼市防災WEB」

で、防災情報等をいつでも確認することができます。

インターネットで「神埼市防災WEB」と検索してください。

千代田公民館・図書館千代田分館 オープン

5月6日



千代田交流センター内に、千代田公民館が新設、図書館千代田分館を増築したのを記念し、オープニングセレモニーが千代田中部小の児童や関係者が参加して行われました。

セレモニーでは市長が子どもたちに向けて「想像力を伸ばすためにはたくさん本を読んでほしい」と話しました。3階には旧議場を公民館の小ホールにし、1階の図書館はこれまでの4倍となる約300㎡に広げ、蔵書数は約16,000冊、本年度末までに約2,000冊を追加する予定です。

市民の活動やコミュニティの交流増進が期待され、今後のまちづくりの拠点となることでしょう。

脊振中学校・西郷保育園 「交通安全優良団体」として表彰

4月16日



脊振中学校と西郷保育園が、佐賀県警察本部および佐賀県交通安全協会から「交通安全優良団体」として表彰されました。

脊振中は部活動後の集団下校やスクールバス通学時の見送りなどの取り組みが、西郷保育園は、散歩時に小学校通学路の危険箇所を教えるなどの取り組みが、それぞれ評価され今回の受賞となりました。

脊振中の三上校長は「中学校での集団下校は珍しい取り組み。表彰を今後に生かしたい」、西郷保育園の大坪園長は「子どもたちや職員にとって励みになる」と話しました。

オリンピック聖火リレー

5月10日

東京2020オリンピック聖火リレーが行われました。

記事は「今月の表紙(3ページ)」をご覧ください。



神舞太鼓には神埼高校の生徒も参加! 会場を盛り上げていただきました。



千代田町民生委員児童委員 登校見守りあいさつ運動

5月13日



千代田町民生委員児童委員の皆さんが、毎年実施されている「児童の登校見守り、あいさつ運動」が千代田町内3小学校で行われました。

登校してきた子どもたちは委員の皆さんが見守る中、「おはようございます」と明るく元気いっぱいのあいさつをして、学校に向かいました。

佐賀東信用組合から 子育て支援に寄付

5月10日



佐賀東信用組合から神崎市に子育て応援に寄与することを目的とした寄付金をいただきました。これは、「まち・ひと・しごと創生」に関する取り組みとして、市と連携協定を結ぶ同組合が「とうしんカルガモ定期預金」の契約額に応じた金額を寄付されるものです。

市長は「大変ありがたく、市の子育て支援に活用させていただきます」と感謝しました。この定期預金は平成29年度から実施されており、今年度も同定期預金を販売されています。



テイクアウト
できます
TAKE-AWAY
AVAILABLE



神崎市の
テイクアウト &
デリバリーを
紹介してるニャン!



神崎のよかところ発信中!
ミニヨリな情報が手に入っちゃうかもニャン!?



Facebook アカウント名:くねんニャン
<https://www.facebook.com/kankoukanzaki/>



インスタグラム アカウント名:くねんニャン【公式】
<https://www.instagram.com/kunennyann0501/>

新型コロナウイルス 感染症に気をつけよう



3密(密閉・密集・密接)を避けましょう。



マスクの着用や手洗いもしっかりと。

※マスクの着用についての動画を作成しましたので、上のQRコードからご覧ください。

新型コロナウイルスの対応に思う

今年も大雨洪水の時期を迎えました。九州北部は5月15日に梅雨入りが発表されました。昨年より27日早く、平年より20日ほど早いとのこと、地球温暖化によるものなのか、例年になく早い梅雨入り。大雨洪水被害が発生しなければと願うところです。

大麦の刈り取り期を迎えた農家の皆さんは、雨天の連続予報に頭を痛められ、晴れ間の恩恵をフル活用すべく、寸時を惜しむ仕事に一喜一憂しながら、励まれる姿は大変です。麦は確実に収穫して価値があるものと言われてきました。これまで、精いっぱい大切に育て上げてきた畑の麦です。が、現に、雨に打たれば麦の品質が下がり、また、麦の穂は連日の雨によって発芽することもあるからです。

また、災害と考えるほどに新型コロナウイルスはその猛威を振るい、多くの人を震撼させています。一昨年、中国に発生したと言われてから国内に伝染し、これまで以上の爆発的感染状況の第4波が襲来しています。国においては、「緊急事態宣言」の発令および「まん延防止等重点措置」の適用により、行動自粛を求める一方、ワクチンの確保に努められ、開始時期の早晚はありましたが、全国でワクチン接種が始まりました。一日も早く国民の接種を願うところです。ワクチンが外国頼みであることから心配ではありますが、無事に接種が始まることは一安心です。

神崎市では、市郡医師会および関係者の皆さんの理解と協力によって、5月24日から65歳以上の接種（原則集団接種方式）



▲ワクチン接種の様子（24日撮影）

を開始することができるようになりました。これまでの報道によつて、高齢者が感染すると死亡率が高い、基礎疾患等を有する人の重症化やワクチン接種による副反応、接種時の痛みなど

いろいろな問題や課題が投げかけられてきました。ですから、市民から不安な思いのご意見を多数いただいています。しかし、専門的知識を持つていないことから、適当なことは言えません。市民全員にワクチン接種をお願いしたく、接種を促してまいりました。「私が先

頭に立つて接種しますから、安心して後に続いて接種を受けてください」と申し上げてまいりました。なお、キャンセルなどによるワクチンの残りは、廃棄することなく、接種会場に関わる職員等に接種を行い、無駄をなくすように指示をしてきました。

5月中旬には、市町村の首長が医療従事者枠で、また、特別に早く自らと職員に接種したとの報道がなされ、その良し悪しにかかることに厚生労働大臣は、「住民に説明がつく対応をしてもらいたい」などの記事がありました。コロナの対応については、お願いと協力、そして自らの対処の難しさを感じます。できる限り早い、収束と完全な終息を願うものです。

（5月15日記）

神崎市長 松本 茂幸

市長交際費の公表

（令和3年4月分）

項目	件数	支出額（円）
弔慰	0	0
御祝	2	6,000
激励	0	0
会費	0	0
見舞い	0	0
その他	0	0
計	2	6,000

夜の市長室

どんなことでも構いません。皆さまの声をお聞かせください！

○今後の予定

とき	ところ
6月1日(火)	千代田交流センター
7月6日(火)	脊振交流センター

18:00～20:00（1組30分程度）

当日は来庁順です。

◎問い合わせ 総務課 秘書広報係 ☎37-0088

5月の神崎市役所開催分は、来庁者はいませんでした。

※お住まいの地区に関係なくお越しいただけます。

※荒天などの場合は、開催の有無をお問い合わせください。